

【戦略6】「やまがた森林ノミクス」の推進

県民総参加で森林資源を利活用する「やまがた森林ノミクス」を推進し、林業・木材産業の収益性の向上を目指していく。

(2)-① 再造林推進プロジェクト

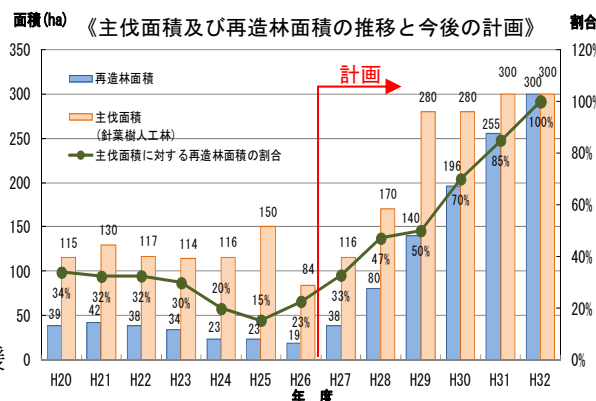
【目標指標】

目標指標	現状値(H27)	H29目標値	H32目標値
再造林率	33%	50%	100%
再造林支援の基金制度創設	—	制度創設	制度運用

【29年度の主な取組み】

○再造林の推進

- ・ 県がさらに20%嵩上げし、実質補助率100%の再造林支援を行い、森林所有者の再造林への意欲を喚起
- ・ 「山形県再造林推進会議」を新たに5月に設置し、会議を年4回程度開催し、再造林推進に向けた事業者間の連携と新たな再造林支援制度を検討
- ・ 事業者が協力金を拠出して再造林経費を助成する基金制度を12月を目途に創設
- ・ 再造林面積が小さく国庫補助事業が活用できない場合は、苗木購入経費の全額を支援



(3)-① 県産木材率先利用プロジェクト

【目標指標】

目標指標	現状値(H27)	H29目標値	H32目標値
公共施設の木造化率	66%	100%	100%
民間施設の木造化率	43%	45%	55%

【29年度の主な取組み】

○公共施設及び民間施設の木造化・木質化の推進

- ・ 政府の「森林・林業再生基盤づくり交付金」を活用した公共木造施設建築物の整備に対する支援(2か所)
- ・ 公共施設の木造化等を促進するため、「山形空港による木質化の取組み」
- ・ 「公共施設等県産木材利用拡大推進会議幹事会」(7月)や同推進会議(2月)の開催
- ・ 山形空港による木質化の取組みの支援及び県庁ロビー等の内装木質化の検討



(着工前)



(着工後:H29.5)

○県産木材を活用する「しあわせウッド運動」の推進

- ・ 県民全体で県産木材を利用する「しあわせウッド運動」の第1弾として、製材工場で発生した端材を授産施設(県内4地区別)で積木を製作し、県内の幼稚園に配布(1月まで)



端材を活用した積木



木に触れて遊ぶ子供たち

(3)-② 林工連携推進プロジェクト

【目標指標】

目標指標	現状値	H29目標値	H32目標値
推進体制の設立	—	設立	運営
林工連携による新製品開発件数	—	1件	7件

【29年度の主な取組み】

○林工連携の推進体制の構築

- ・ 庁内連絡会議を2回(5月、7月)に開催するとともに、森林資源産業振興協議会(仮称)を新たに設置して会議を2回(10月、2月)開催し、事業者によるネットワークを構築。

○新製品の開発推進

- ・ 林工連携ものづくり推進事業費補助金を活用した新製品開発の支援。